

なぜ、ゼロカーボンシティを目指しているのか？

詳細 環境保全課 ☎(84)1620

地球温暖化の主な原因と言われているCO₂(二酸化炭素)を削減するため、本市では2050年までにCO₂の実質排出量をゼロにすること(ゼロカーボンシティ)を目指しています。ゼロカーボンシティの実現には、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入拡大などが必要とされていますが、これは私たちの暮らしにとってもメリットがあります。

■ 地球温暖化の影響

- 熱中症患者が増加すると予測されています
- 農業や漁業における収穫(獲)量が減ったり、収穫できる品目が変わったりします
- 日降水量が100mmを超えるような大雨の発生数が増える可能性があります



■ 暮らしへのメリット

- 自宅に太陽光発電や蓄電池を導入することで、停電が発生した場合でも、電気を使うことができます。また、電気自動車やハイブリッド車であれば、車から自宅へ給電することも可能となります。
- 太陽光など再生可能エネルギーを使うことで、原油やガスなどの価格高騰の影響を受けづらくなります。(電気や灯油の値上がりなど)

■ TEAM「ゼロカーボンいぶり」始動!

胆振総合振興局では、2月にTEAM「ゼロカーボンいぶり」を発足し、管内一丸となって取り組んでいます。ゼロカーボンに取り組んでいただける企業を募集中です!



■ 出前講座、随時受付中!

ゼロカーボンに関わる出前講座を、地球温暖化の基礎から脱炭素技術まで、ご希望に沿った内容で実施します。



苫小牧市成年後見支援センターは、厚真町・安平町・むかわ町を支援対象エリアに加え、「とまこまい成年後見支援センター」となりました!

詳細 市総合福祉課(ふくし総合相談窓口) ☎(32)6189

とまこまい成年後見支援センター ☎(38)7291

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方の権利と財産を守るため、成年後見人などを選任することで、その方を支援する制度です。センターでは、成年後見の申し立て支援、市民後見人の養成、受任者のマッチングなどを行い、皆さまが安心して制度を利用できるようお手伝いします



成年後見制度とは?自分は利用できるの?親が認知症でどうすればいいか…?

制度の利用に関する相談は、市民活動センター内の成年後見支援センターまでお気軽にどうぞ! 市役所の「ふくし総合相談窓口(1階13番窓口)」でもお伺いします

市内路線バスに乗ろう!

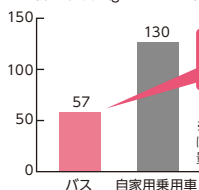
詳細 まちづくり推進課 ☎(84)4071

市内主要施設を結ぶ市内路線バスは、身近な生活の足として必要不可欠な交通手段ですが、少子化の進行や自家用車の普及などにより、年々利用者が減少しています。自家用車に頼り過ぎるのではなく、公共交通機関を利用して、未来に残す取り組みを今から始めていきましょう!

路線バスの4つのメリット

1 環境に優しい

輸送量当たりの二酸化炭素排出量
CO₂排出原単位(g-CO₂/人km)



CO₂排出量が少ない!

※国土交通省「運輸部門における二酸化炭素排出量」より抜粋し引用

2 お財布に優しい

一年間の維持費



165,800円
※軽自動車



半分以上!
72,800円
※350円×往復×週2回

3 渋滞の緩和

マイカーの利用者が減ると、道路の交通量が減り、渋滞の緩和につながる!



4 健康の増進

バスに乗ることで、いつもより少しでも歩く距離が増えれば、健康増進につながる!



● コロナ禍で、公共交通が消える? ●

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の「バス離れ」が深刻な状況です。バス事業者は、車内の消毒や換気など、感染予防対策を日々実施しており、市内路線バスにおけるクラスターの発生は確認されていません。安心して路線バスをご利用ください!

● バスロケーションシステム ●

パソコンやスマートフォンでリアルタイムの運行状況の確認ができます。二次元コードを読み込むか、「バスキタ道南」で検索してください。



● キャッシュレス決済 ●

道南バスが運行するバス車内の運賃支払いにおいて、キャッシュレス決済「PayPay」「auPAY」がご利用できます!